

# 第6期

(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

## 決算報告書

株式会社新鮮マーケット

# 貸借対照表

(2022年2月28日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>983,280,250</b>	<b>流動負債</b>	<b>994,874,425</b>
現金及び預金	702,730,967	買掛金	676,493,362
売掛金	64,524,961	リース債務	63,699,804
商品	154,827,176	未払金	60,403,639
貯蔵品	10,553,359	未払事業所税	2,671,900
前払費用	34,418,196	未払費用	60,788,923
未収入金	16,129,642	未払法人税等	54,150,100
仮払金	73,540	未払消費税等	17,538,700
立替金	22,409	預り金	2,091,929
<b>固定資産</b>	<b>2,966,417,789</b>	前受収益	26,592,068
<b>有形固定資産</b>	<b>2,186,543,316</b>	賞与引当金	30,444,000
建物	952,446,271	<b>固定負債</b>	<b>469,417,884</b>
建物付属設備	117,166,061	リース債務	33,854,914
構築物	22,403,864	受入敷金保証金	191,053,882
車両運搬具	2,451,456	退職給付引当金	2,906,400
工具器具備品	126,186,974	資産除去債務	239,259,965
土地	873,000,000	長期前受収益	2,342,723
リース資産	90,762,590	<b>負債合計</b>	<b>1,464,292,309</b>
建設仮勘定	2,126,100	<b>(純資産の部)</b>	
<b>無形固定資産</b>	<b>433,299,706</b>	<b>株主資本</b>	<b>2,485,405,730</b>
ソフトウェア	4,714,398	資本金	50,000,000
のれん	428,585,308	資本剰余金	2,000,000,000
<b>投資その他の資産</b>	<b>346,574,767</b>	その他資本剰余金	2,000,000,000
長期貸付金	15,868,540	利益剰余金	435,405,730
差入敷金	160,686,616	利益準備金	9,719,050
差入保証金	14,659,352	その他利益剰余金	425,686,680
長期前払費用	3,913,351	繰越利益剰余金	425,686,680
繰延税金資産	151,446,908	<b>純資産合計</b>	<b>2,485,405,730</b>
<b>資産合計</b>	<b>3,949,698,039</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>3,949,698,039</b>

## 損益計算書

(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>売上高</b>		<b>11,063,626,906</b>
期首商品棚卸高	153,943,088	
当期商品仕入高	9,149,963,033	
合 計	9,303,906,121	
期末商品棚卸高	154,827,176	
売上原価		9,149,078,945
<b>売上総利益</b>		<b>1,914,547,961</b>
その他営業収入		309,488,339
<b>営業総利益</b>		<b>2,224,036,300</b>
販売費及び一般管理費		1,965,278,211
<b>営業利益</b>		<b>258,758,089</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	394,834	
雑収入	29,726,894	<b>30,121,728</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	129,672	
雑損失	138,461	<b>268,133</b>
<b>経常利益</b>		<b>288,611,684</b>
<b>特別利益</b>		
	0	<b>0</b>
<b>特別損失</b>		
転用保管冷ケース廃棄	290,000	<b>290,000</b>
<b>税引前当期純利益</b>		<b>288,321,684</b>
法人税住民税及び事業税	104,202,720	
法人税等調整額	10,226,219	<b>114,428,939</b>
<b>当期純利益</b>		<b>173,892,745</b>

## 販売費及び一般管理費の明細

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
包装費	14,004,528	
広告宣伝費	97,869,467	
採用費	4,646,700	
役員報酬	28,850,000	
従業員給与	747,360,748	
従業員賞与	26,765,318	
賞与引当金繰入額	30,444,000	
法定福利費	76,653,307	
福利厚生費	11,148,592	
退職給付費用	6,607,800	
交際接待費	855,065	
保守料	18,072,916	
旅費交通費	2,813,068	
通信費	5,474,742	
消耗品費	28,447,615	
水道光熱費	112,151,832	
保険料	7,748,449	
修繕費	35,482,911	
車両費	2,377,864	
地代家賃	315,408,856	
リース料	27,838,675	
支払手数料	60,286,938	
諸会費	510,420	
寄付金	2,330,510	
会議費	19,205	
租税公課	32,838,132	
保安費	9,667,115	
減価償却費	180,465,283	
支払報酬	8,270,000	
教育訓練費	266,371	
衛生費	32,325,094	
事業所税	2,671,900	
のれん償却	30,076,162	
金利費用	1,888,550	
雑費	1,864,688	
新聞図書費	775,390	
販売費及び一般管理費合計	1,965,278,211	

## 株主資本等変動計算書

(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	50,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000
事業年度中の変動額			
新株の発行			
剰余金の配当			
剰余金の配当に伴う利益準備金の積み立て			
当期純利益			
当事業年度中の変動額合計	—	—	—
2022年2月28日残高	50,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000

	利益剰余金			株主資本合計	純資産合計
	利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期首残高	3,856,870	316,277,915	320,134,785	2,370,134,785	2,370,134,785
事業年度中の変動額					
新株の発行					
剰余金の配当		△ 58,621,800	△ 58,621,800	△ 58,621,800	△ 58,621,800
剰余金の配当に伴う利益準備金の積み立て	5,862,180	△ 5,862,180	0	0	0
当期純利益		173,892,745	173,892,745	173,892,745	173,892,745
当事業年度中の変動額合計	5,862,180	109,408,765	115,270,945	115,270,945	115,270,945
2022年2月28日残高	9,719,050	425,686,680	435,405,730	2,485,405,730	2,485,405,730

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1.資産の評価基準及び評価方法

#### たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 商品(生鮮食料品以外) …… 売価還元法による原価法

(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

商品(生鮮食料品) …… 最終仕入原価法による原価法

(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

(2) 貯蔵品 …… 最終仕入原価法による原価法

### 2.固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産(リース資産を除く) …… 定額法

ただし、車両運搬具については定率法によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	15年 ~ 30年
構築物	11年 ~ 40年
車両運搬具	6年
器具備品	5年 ~ 20年

(2)無形固定資産(リース資産を除く) …… 定額法

なお、ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

(3)リース資産 …… 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零として算定する定額法

### 3.引当金の計上基準

賞与引当金 ..... 従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額を計上しております。

退職給付引当金 ..... ①退職給付債務の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当  
事業年度末までの期間に帰属させる方法については、  
給付算定式基準によっております。

②数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理の方法

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従  
業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)により  
按分した額をそれぞれ発生時の翌事業年度から費用処理  
しております。

過去勤務費用は、発生時における従業員の平均残存勤務  
期間以内の一定の年数(5年)による定額法により費用処理  
しております。

### 4.その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1)消費税等の会計処理 ..... 税抜方式を採用しております。

(2)のれんの償却方法及び償却期間 .. のれんの償却については、20年以内のその効果のおよぶ  
期間にわたり、定額法により処理しております。

## 1株当たり情報に関する注記

- 1株当たり純資産 606,196円51銭
- 1株当たり当期純利益 42,412円86銭

※1株当たり当期純利益の算定上の基礎

損益計算書上の当期純利益	173,892,745円
普通株式の期中平均株式数	4,100株

## 配当に関する事項

### (1)配当支払額

決議	株式の種類	配当金総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
2021年5月21日 定時株主総会	普通株式	58,621,800円	14,298円	2021年2月28日	2021年5月25日

(2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの。

決議	株式の種類	配当金総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
2022年5月20日 定時株主総会	普通株式	62,935,000円	15,350円	2022年2月28日	2022年5月23日